

コモンシティ地区計画 決定へ審議すすむ 浦安市・都市計画審議会を開催

浦安市都市計画審議会が4月26日、浦安市役所で開催され、同審議会を傍聴してきました。議題は当自治会が要請している「東野三丁目コモンシティ浦安地区『地区計画』」についてで、市当局が作成した「原案」について縦覧された結果と提出された意見内容、意見に対する市の考え方について議論されました。その結果、原案内容で進めていくことが了承されました。意見に対する市の考え方については、審議会意見にもとづき、さらに検討を進め、市からコモンシティ浦安の全世帯に今後、ポスティングで報告されるそうです。

市による「東野三丁目コモンシティ浦安地区『地区計画』」原案は大要次のとおりです。

◆コモンシティ地区計画（市・原案）◆ （要旨）

【1】 次の建築はしてはならない

- ① 共同住宅 ② 寄宿舍
- ③ 住宅のうち3戸以上の長屋

【2】 建物敷地の最低面積は130平方 メートルとする（例外事項：略）

同原案はコモンシティ浦安自治会の臨時総会（28年11月13日）で決議され、市当局に報告された自治会の地区計画案を基に作成されたものです。コモンシティ自治会への原案説明会（2月18日）を経て、土地所有者・利害関係者に対する縦覧（公開：2月21日～3月6日）、意見書受付（3月7日～13日）が行われました。提出された意見書は賛成5通、反対2通でした。審議会ではそれぞれの意見書にたいする市としての回答（意見）について議論が行われ、より丁寧な回答が望ましいとの意見も出されました。

次のステップとしてコモンシティ地区計画は

「原案」内容のまま最終的な「案」が作成され、案の縦覧、意見書受け付けを行います。審議会付議などを重ね、認可は順調に進めば当初計画より1か月ほど遅れ、7月になる見込みです。

審議会 傍聴 「熱心、前向きに検討」

浦安市都市計画審議会は市議会議員5人、学識経験者7人、関係団体代表3人の15人で構成されています。

同審議会を傍聴した自治会・宮崎太加志まちづくり検討会会長は「各審議委員からは熱心な意見・質問があり、熱のこもった検討が重ねられました。コモンシティ地区計画原案は前向きに検討・理解されたものと思います」と印象を語っています。

委員からは「地域住民が望むなら、都市計画審議会を弾力的に開催し早期決定すべき」との意見も述べられ、理解を示す審議が進められました。

「地区計画」案 具体化2例目 二分割住宅 取りやめに

コモンシティ内（東野三-39地番先）に計画された敷地二分割住宅2棟の開発は、このほど、建設企業から建築を中止する旨の通知が関係先にありました。同計画は自治会年次総会（4月16日）直前に明らかになり、急遽、近隣の住民を中心に「敷地分割を前提とした開発の中止を求める会」が組織され開発計画反対の署名活動も行われ、業者に建設撤回を申し入れたほか、市当局にも事情を説明し、支援を要請しました。

早期決着に近隣の皆さんは「自治会をはじめコミュニティの皆さんの理解と支援のおかげ」と謝辞を述べています。3月には3階建て9戸室のワンルーム・アパート建設計画（36地番先）がやはり近隣の住民の反対で中止になっており、「地区計画」案が決議されてから2例目の計画中止となりました。